

あやましよう 阿山小だより

よるこ どうこう まんぞく げこう
喜んで登校 満足して下校



No. 6 令和5(2022)年 水無月 6月20日

あやましよう

阿山小 マニフェストについて

令和5(2023)年度阿山小の学校マニフェストを紹介します。本年度、本校がめざす教育活動の方向性と学校づくりについて、その基本姿勢を定めました。今年一年、教職員が心のスクラムを組んでマニフェスト実現に向けて取り組んでいきますので保護者の方・地域の方・阿山小に関わるすべての方のご協力よろしくお願いします。

学校教育目標

確かな学力と豊かな心を身につけ、なかまとともにたくましく生きる子どもの育成

～「喜んで登校」「満足して下校」できる学校に～

めざす子ども像

自主的・協力的に生活をきりひらき、地域の人とともに「あやま」を大切にしようとする子

あ たたかい心・・・自分もなかまも大切に、「いのち」を大切にする子（人権）

やる気いっぱい・・・夢や希望に向かってねばり強く取り組み、進んで仕事にはげむ子

（キャリア）

ま なぶ意欲・・・なかまとともに聴き合い学び合い、感性豊かに表現する子（学力）

努力目標

【喜んで登校・満足して下校し、「学校に行くのが楽しい」と感じる子ども

100%をめざします。】

1 一人一人の存在や思いが大切にされるなかまづくり（人権・同和教育の推進）

★一人一人の存在や思いが大切にされる人権学習を進めます。

【「自分のことが好きだ」と感じる子ども90%以上】

・自分の生活や思いを綴り、交流しあいます。

ひとりひとり ちが みと あ すす
★一人一人の違いを認め合うなかまづくりを進めます。

【「人のことを考えて行動できる」と言える子ども85%以上】

あんしん す ちが みと あ かんけい たいせつ
・安心して過ごせるルールや違いを認め合える関係を大切にします。

ほしょうちゅうれんけい たいせつ じぶん ちいき と く すす
★保小中連携を大切に「なかまづくり・自分づくり・地域づくり」の取り組みを進めます。

2 自信をもって個性豊かにたくましく生きる力の育成 (キャリア教育の推進)

ちいきしゃかい かつやく ひと い かた まな
★地域社会で活躍する人の生き方に学びます。

しょうらい ゆめ きぼう も かん こ いじょう
【「将来に夢や希望を持っている」と感じる子ども90%以上】

て あ がくしゅう たいけんがくしゅう と く
・出会い学習や体験学習に取り組みます。

こ きょうしよくいん えがお
★子どもたちも教職員も笑顔であいさつをします。

【「気持ちのよいあいさつができる」と言える子ども90%以上】

3 安心感・わくわく感・達成感のある授業の創造 (学力の向上)



★よくわかる授業づくりに取り組みます。

あんしんかん がくしゅう すす かた かん こ いじょう
安心感 【「学習の進め方がわかりやすい」と感じる子ども90%以上】

かえ ていじ がくしゅう なが みとお あんしんかん
・「めあて」「まとめ」「ふり返り」を提示します。(学習の流れや見通しがわかる安心感)

こ はなし き せんせい き あんしんかん
・子どもたちの話をしっかりと聴きます。(先生が聴いてくれているという安心感)

たいせつ じゅぎょう おこな い あんしんかん
・「わからなさ」を大切にされた授業を行います。「わからない」と言える安心感)

かん べんきょう ほん よ たの い こ いじょう
わくわく感 【「勉強はよくわかる」「本を読むのが楽しい」と言える子ども80%以上】

じゅぎょう なか よ か き はな かつどう い さまざま かつどう かん
・授業の中に「読む・書く・聞く・話す」活動を入れます。(様々な活動があるわくわく感)

じゅぎょう なか きき かつよう たいかんでき かつどう い
・授業の中にICT機器の活用や体感的な活動を入れます。

み つける よろこ かん
(見つける喜びがあるわくわく感)

どくしょ よ き けいぞく あたら て あ かん
・読書や読み聞かせを継続します。(新しい出会いがあるわくわく感)

たっせい かん じぶん かんが まな たの い こ いじょう
達成感 【「自分で考えて学ぶことが楽しい」と言える子ども80%以上】

じぶん かんが つづ こと そだ はな あ たっせい かん
・自分で考え続ける子どもを育てます。(話し合いができたという達成感)

じゅぎょう なか みずか すす はつげん と く こんきょ かに はな
・授業の中での自ら進んで発言できるように取り組みます。(根拠や過程を話せたという

達成感)

かていがくしゅう ぶんていど がくねん じしゅがくしゅう と く
・家庭学習(10分程度×学年)や自主学習に取り組みます。

まいにちと く せいか て たっせい かん
(毎日取り組み成果が出たという達成感)



4 特別支援教育の充実

- 可能性を伸ばすために、自立活動を取り入れた活動を行うとともに、「共に学び、共に育つ」教育をすすめます。
- 学校と保護者がしっかりと連携し、「一緒に考え、支援すること」を大切にします。



5 地域と保護者ともにある学校づくり

★学校の教育活動や子どもたちの様子を地域・保護者にお知らせします。

【HP発信】【阿山小だより 年30枚以上】【学年だより 年12枚以上】

【子どもたちのつづり方が掲載された 一枚文集・学級通信】

- HPやたよりや一枚文集・学級通信を通して子どもたちの姿をお知らせします。
- できる限り地域・保護者の方の行事や学習参観等の機会を設けます。

※教職員も元気に

- 教職員が元気に子どもたちと向き合えるように、総勤務時間の削減に努めます。
- 働き方を見直し、ワーク・ライフ・バランスを大切にします。
- コンプライアンス研修を行います。

学校運営協議会委員さん・いじめ問題相談員さんをご紹介します!

学校運営協議会は、学校と保護者や地域のみなさんとともに知恵を出し合い、学校運営に意見を反映させ、一緒に協働しながら子どもたちの豊かな成長を支え「地域ともにある学校づくり」を行います。第1回運営協議会を6月23日に開催します。



【学校運営協議会委員】 大石 亮子 さん 奥井 平和 さん 川瀬 康江 さん
藤森 宣博 さん 本田 基久 さん 多田 圭吾 さん 山森 義祥 さん

いじめ問題に関する相談がありましたら、相談員さんや学校にご連絡ください。

【いじめ問題相談員】

伊室 春利 さん 窪崎 登志 さん 秋野 久枝 さん 藤村 泰子 さん

「喜んで登校 満足して下校」できる学校にするために、また教育活動の充実と児童の安全・安心のためにご指導いただきます。どうぞよろしくお願い致します。